

2021年度 検索技術者検定

2級 試験問題(前半)

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
3. 解答時間は、13：40～15：10の90分間です。
4. 中途退席できる時間は、14：25～14：55の30分間です。
一旦退席すると、前半の試験終了まで再入場はできません。
5. 問題は12問、全14ページ、解答用紙は2ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
(解答用紙裏面への記入は無効です。)
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。

問1 以下は検索結果の評価方法とその対策、およびそれらを踏まえた検索戦略に関する記述である。空欄(A)～(H)にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

依頼された検索が終了した後に情報が適切に検索されているのかを検証することはインフォプロや司書などの情報専門家として重要なことである。検索された文献の適合判断が判明している場合の検索結果の(A)な評価方法として再現率や精度を考慮する方法がある。

実際の検索においては、再現率と精度を同時に上げるのは難しい。なぜなら、一方を上げようとすると、もう一方が低減する関係、すなわち「トレードオフ」の関係にあり、両方を同時に上げるのは困難を伴うためである。例えば、検索戦略において、再現率を上げるには(B)ことや(C)こと等が効果的であるが、これらは(D)ことにつながるために精度を下がるリスクが生じる。一方で、精度を上げるためには(E)ことや(F)こと等が効果的だが、これは(G)ことにつながるために再現率が下がるリスクが生じる。

そのため、再現率と精度の両方を上げるのが望ましいとはいえ、実際の検索戦略では利用目的等の状況に応じてどちらかを優先するなどの判断を行うことがある。例えば、(H)検索においては、再現率が優先した検索が必要になると考えられる。

<解答群>

1. 客観的
2. 主観的
3. 検索ノイズが増える
4. 調査するべき対象を検索範囲から除いてしまう
5. 検索ノイズの原因となる用語をNOT検索する
6. シソーラスを活用して同義語や関連語を加える
7. 異なる手法による検索を足し合わせる
8. 特許分類などを利用して検索範囲を関連度が高い分野に限定する
9. 新商品を発売するために問題となる特許を事前に時間をかけて抽出する
10. 明日の会議用に新規参入分野の情報を集めて全体的な傾向の概要をグラフ化する

問2 以下は情報検索技術に関する記述である。空欄 (A) ~ (H) にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

(1) AとBの両方の語を含む集合から、Cの集合を除いて検索したい場合の検索式は、「(A (A) B) NOT C」となる。

(2) 検索語の一部を含む語を検索できる (B) には、前方一致検索、後方一致検索、中間一致検索、中間任意検索の4種類がある。

(3) 自然言語処理技術のひとつである形態素解析は、自然言語の文章を、意味をもつ最小単位に分割して品詞を判別して解析を行い、索引語の自動抽出などが行われるが、継続的な処理用の (C) の更新が必要となり、維持管理に相当な費用と手間が必要となる。

(4) Nグラム法は、文章の先頭から文字列を順に検索し、検索対象語を切り出す方式である。1文字単位で調べていく場合を「 (D) 」または「 (E) 」と呼ぶ。

(5) 統制語彙には、主に文献データベースなどで使われる (F) と、図書館において図書等の蔵書目録に用いられる (G) がある。(F) と (G) は、同義語参照、階層関係、関連語関係を表す記号や、意味の範囲を定義する (H) などから構成されている。

<解答群>

- | | | | | |
|----------------|----------------|-----------|-------------|------------|
| 1. AND | 2. OR | 3. シソーラス | 4. 索引ファイル | 5. ディスクプリタ |
| 6. シーケンシャルファイル | 7. インバーテッドファイル | 8. 論理演算 | | |
| 9. トランケーション | 10. 近接演算 | 11. 辞書管理 | 12. トリグラム | |
| 13. バイグラム | 14. モノグラム | 15. ユニグラム | 16. スコープノート | |
| 17. ストップワード | 18. メタサーチ | 19. 件名標目表 | | |

問3 以下はデータベースのあゆみに関する記述である。空欄 (A) ~ (H) にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

データベースは、コンピュータと、通信回線の向上により、より使いやすく、かつ簡便にデータが検索できるよう発展してきた。

1964年に、米国医学図書館が、(A)の運用を開始した。(A)は、通信回線を通じて検索を処理する(B)ではなく、一括して検索を処理するバッチ検索を採用した。コンピュータは高価なもので、かつ処理能力も低く、その場でただちに検索結果が得られなかったからであり、データベース編集に副産物として出る(C)を用いた検索を意図したものである。

検索に用いる通信回線も、専用回線を用いたものから、公衆(D)、そして(E)へと、速度が向上していった。

また、日本語のデータベースは、日本語そのものの言語処理技術の向上も大いに関係がある。いわゆるASCII文字だけで検索できるデータベースならばともかく、日本語で検索し、また表示させるには、コンピュータにもそれなりの対応、例えば日本語を表示させるための(F)の制定、それに対応する機構などの実装を待たねばならなかった。

時代が進み、居ながらにして高速に検索できる、CD-ROM等の(G)を用いた検索システムが誕生した。(B)と比較して、(G)による検索は、検索対象データが最新版でない反面、(D)の費用、つまり通信費がかからないことから広く普及した。

また、2000年代になると、(E)が普及し、安価に、かつ最新のデータが気軽に検索できるようになった。さらに近年では、インターフェースとして(H)を用い、自分の望むデータを使い勝手のよい形式で入手できるデータベースも存在する。

<解答群>

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|-------------|------------|
| 1. DIALOG | 2. SNS | 3. 電話回線 | 4. オンディスク検索 | 5. 一次情報 |
| 6. オンライン検索 | 7. オフライン検索 | 8. 文字コード | 9. RAMカード | |
| 10. API | 11. 磁気テープ | 12. 情報交換テープ | 13. MEDLARS | 14. パンチカード |
| 15. JOIS | 16. 二次情報 | 17. PATOLIS | 18. インターネット | 19. XML |

問4 以下は情報資源に関する記述である。(A)～(E)にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 遺伝子配列や化合物などのデータ、地図や地形などのデータ、あるいは自治体や政府機関が持つ様々な統計データなどを著作権や特許の制限を受けずに利用や加工できるようにしたデータのこと。新型コロナウイルス感染症でも感染者数や検査数、ワクチン接種数などの情報が公開され、状況の分析や対策、研究などに活用されている。
- (B) 査読される前の論文のことで、機関リポジトリや専用のサーバなどに公開されている。査読には時間がかかる場合が多く、研究の成果を迅速に公開できるようになった。新型コロナウイルス感染症のパンデミックでは、医学分野では多数が公開されウイルスの特性の解明や、治療などの最新の情報も迅速に共有された。一方で信憑性が疑われる情報による課題なども上がった。
- (C) Dialog や STN などの海外のデータベースプロデューサーやベンダーに代わって、営業活動や契約、問い合わせ対応、文献の入手などのサポートを行う業者のこと。サポートの他に、利用者に代わって代行検索や調査・分析評価業務を行うこともある。
- (D) Google や Bing などのインターネット検索エンジンが、インターネット上の文書や画像、動画などの情報を、自動的に収集しデータベース化して検索できるようにするプログラムのこと。
- (E) 日本国内の学術機関リポジトリに登録されたコンテンツのメタデータを収集し、収集したメタデータを提供・公開しているデータベースサービスのこと。

<解答群>

- 1. IRDB 2. NDB 3. インフォメーションブローカー 4. オープンアクセス
- 5. オープンデータ 6. クローラー 7. サプリメンタリー 8. ディスカバリサービス
- 9. ディストリビューター 10. ディレクトリ 11. ピアレビュー 12. ファクトデータ
- 13. プレプリント 14. プロバイダ 15. リアルワールドデータ

問5 以下の(A)～(H)の分野で調査を行う場合に使用するデータベースまたは情報サービスとして、最も**不適切**であるものを()内から1つ選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

(A) 医学・薬学分野に関する文献情報

(1. MEDLINE 2. CA 3. Winet 4. Embase)

(B) 特許調査

(1. JSTOR 2. Espacenet 3. J-PlatPat 4. HYPAT-i2)

(C) 法令・判例に関する情報

(1. e-Gov 2. 官報情報検索サービス 3. TKC ローライブラリー 4. D&B レポート)

(D) 業界・市場調査

(1. FK-Mards 2. Profound 3. 富士経済グループマーケットシェアデータ 4. JAPICDOC)

(E) 企業調査

(1. 日経財務情報 2. COSMOSNET 3. Ei Compendex 4. Orbis)

(F) 人物調査

(1. 日経 WHO' S WHO 2. MSDS-OHS 3. Marquis Biographies Online 4. WhoPlus)

(G) 図書に関する情報源

(1. ERIC 2. NDL Search 3. Webcat Plus 4. CiNii Books)

(H) 雑誌・新聞記事に関する情報

(1. ELNET 2. EDINET 3. Nexis 4. Factiva)

問6 以下は、オープンアクセスに関する記述である。空欄 (A) ~ (G) にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

オープンアクセスは、研究成果を広く公開すべきという考え方のもと、誰でも無料で利用できるようにすることである。このオープンアクセスを具体化したものには、無料で閲覧できる (A) や (B) などがある。(C) では、検索結果のうちその (B) や J-STAGE など で文献本文の閲覧が可能なものについては、全文への (D) の表示がされている。

電子ジャーナルは様々な技術を組み合わせてサービスが提供されており、その一つに (E) がある。(E) とは「オンライン閲覧目録である (F) などの検索結果から、利用者にとって最適な文献やサービスへの (D) 先を決定する仲介システム」のことである。データベースを検索して、その出力結果中に契約している電子ジャーナルや (G) に該当する文献や記事があった場合、その文献や記事への (D) を自動的に表示し、利用者が文献へ直ちにアクセスすることを可能にしている。

<解答群>

- | | | |
|------------------|----------------|-------------------|
| 1. オープンアクセス雑誌 | 2. 電子メール | 3. CiNii Articles |
| 4. ISBN | 5. PDF | 6. アップリンク |
| 7. 電子書籍 | | |
| 8. リンク・リゾルバ | 9. DOI | 10. インターネットプロバイダ |
| 11. 機関リポジトリ | 12. オープンリファレンス | 13. NDL |
| 14. インパクトファクター | 15. パブリックドメイン | 16. OPAC |
| 17. クリエイティブ・コモンズ | 18. APC | 19. リンク |
| 20. ナレッジマネジメント | | |
| 21. 書誌データベース | | |

問7 以下は、情報探索の最終的な目的である問題解決の手法に関する記述である。空欄(A)～(I)にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。なお、同じ番号を2回以上使用してもよい。

解決すべき問題を正しく認識するためには、問題の種類についての知識が有効である。下表は、問題の分類に対する、定義とその代表例の一覧である。更に、問題解決を目的とした情報検索を行う場合は、問題解決の基本的なステップ及びその順番を理解したうえで、どのステップに対応した調査を行うのかを確認することで調査の効率や品質が向上する。

問題の種類	定義	問題の具体例	特に重要な問題解決ステップ
① 発生型問題	現在すでに発生しているか、多くの人が認識できる問題	(A)	(D)
② 設定型問題	環境や条件を変えることによって発生する可能性のある問題	(B)	目標設定、(E)
③ 将来型問題	対策を取らない場合は将来的に発生すると予測される問題	(C)	(F)

なお、問題解決ステップは以下の手順で進んでいく。

- ① (G)
- ② (H)
- ③ (I)
- ④ 対策立案・実施
- ⑤ 対策評価

<解答群>

- 1. 目標設定
- 2. 対策立案・実施
- 3. 問題認識
- 4. 対策評価
- 5. 原因分析
- 6. 情報分析
- 7. 市場に出てきた新製品に対して自社の利用可能な技術力を確認する
- 8. 少子高齢化の進展が、自社の製品にどのような影響を与えるのか
- 9. 自社製品が他社特許を侵害しているとの警告状を受け取った

問8 以下は、知識発見のための情報分析に関する記述である。空欄(A)～(J)にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

大規模なデータベースの統計解析からデータの中に潜む新事実を抽出することは(A)とよばれている。例えば著者情報や出版年情報、引用情報といった、いわゆる(B)による情報解析も(A)の一種である。

文献情報の分野では、抄録や全文データベース中の用語の頻度、集中性、(C)関係などの情報に基づく(A)を、特に(D)という。(D)では、文章で記載された情報を扱うので、(E)や(F)といった自然言語処理の技術が使用される。

近年では、(G)のデータセットとして文献データベースを使用することにより、(H)による分析にも(D)が使われている。

(I)権法において、このような情報解析は、「多数の(I)物その他の大量の情報から、当該情報を構成する言語、音、影像その他の要素に係る情報を(J)し、比較、分類その他の解析を行うこと」と定義されており、情報解析の用に供する場合には、必要と認められる限度において(I)物の利用が許容されている。しかし、解析結果と合わせて(I)物をそのまま活用すると(I)権の侵害となるおそれがあり、情報の取り扱いには注意が必要となる。

<解答群>

- | | | | |
|-------------|----------------|--------------|---------------|
| 1. 構文解釈 | 2. シソーラス | 3. データマイニング | 4. 著作 |
| 5. テキストエディタ | 6. テキスト検索 | 7. 機械翻訳 | 8. エコノメトリックス |
| 9. 抽出 | 10. 形態素解析 | 11. ウェブマイニング | 12. 人工知能 |
| 13. シソーラス | 14. 決定 | 15. 近接 | 16. テキストマイニング |
| 17. 特許 | 18. ビブリオメトリックス | 19. 出版 | 20. 機械学習 |

問9 コンピュータやインターネットの普及・進展により、従来になかった新しいサービスが登場している。同時に個人情報の保護や、情報セキュリティリスクも以前にまして重要な課題となっている。以下の文章を読み (A) ~ (J) にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) コンテンツやサービスの利用のための一定の料金を支払い、一定期間利用するビジネスモデル。ソフトウェアや音楽や動画、電子書籍などの利用し放題サービスといった PC やスマートフォンなど電子端末で利用できるデジタルコンテンツから、最近では家具や飲料の自動販売機といった物のやりとりなど、様々なサービスに広がっている。
- (B) 暗号技術を使ってデータを一定の単位で生成し連結していくことでデータを保管するデータベース。通貨や財産の他、サービスや取引の記録などへの応用が研究されている。
- (C) データ記述言語の一つであり、JavaScript のオブジェクト表記法により作成されている。様々なプログラミング言語間でのデータ交換によく利用されている。
- (D) 公開サーバとは別のサーバ上にキャッシュを生成し、Web サーバへ多数のアクセスが集中した場合でも配信や情報発信に影響が生じないようにするためのサービス。高画質や高音質の動画の配信、OS のアップデートや、DDoS 攻撃への対応など利用は目に見えないところで多岐にわたる。
- (E) 日本社会全体の DX の実現に向けて、Government as a Service や Government as a Startup をスローガンに、デジタル時代の官民のインフラの実現による新たなサービス創出やデータ資源の活用などを目指して 2021 年 9 月 1 日に設置された日本の行政機関。
- (F) 外部 (インターネット) と内部 (LAN) との境界による防御には限界があるため、内部ネットワーク内にも脅威が存在するという考えのもとに、データや機器単位のセキュリティ強化をうたった考え方。
- (G) Web サイトを構成するマークアップ言語。これまで W3C が策定していたが、Web ブラウザ開発者らによるコミュニティ WHATWG が仕様や機能を取りまとめるようになり、2019 年より WHATWG が随時更新していく標準仕様となった。
- (H) EU (ヨーロッパ連合) 経済領域 (EEA) 域内で取得した氏名やメールアドレスなどの個人データを EEA 域外に移転することを原則禁じた EU の法律。この法律や関連する個人情報保護の規制強化により、Web サイト利用時の Cookie の同意を求める表示が近年増えている。
- (I) 対話型の問い合わせシステムで、Web サイトでの Q&A や店頭での顧客対応端末やロボット、スマートフォンの操作アシスタントなど広く利用されている。従来は決められたシナリオやルールに基づいた対応による簡易的なものであったが、近年は機械学習を取り入れることで、あらかじめ用意した回答やルールを使用頻度や利用者に合わせてより最適な対応ができるようになった。対応は文字入力に限らず、音声合成ソフトによる音声対話型のものも登場している。

(J) 従業員が個人所有の端末を職場に持ち込み、個人所有の端末を使ってテレワーク等のリモート業務を行うこと。使い慣れた端末による業務効率の向上や、社用端末を持ち歩く負担の軽減、端末供与による費用削減などのメリットがある。一方で、個人端末の情報セキュリティが不十分となるリスク、不正なアプリケーションによる情報漏洩や改ざん、公私混同、機器の購入に伴う費用負担、故障等の補償などの問題点もある。

<解答群>

- | | | | | |
|---------------------|----------------------|--------------|-----------|-------------------------|
| 1. BYOD | 2. GDPR | 3. GPGPU | 4. GxP | 5. HTML Living Standard |
| 6. HTML5 | 7. Java | 8. JSON | 9. Python | |
| 10. コンテンツスクランブルシステム | 11. コンテンツデリバリーネットワーク | | | |
| 12. サブスクリプション | 13. シンクライアント端末 | 14. ストリーミング | | |
| 15. ゼロトラストセキュリティ | 16. チャットボット | 17. デジタル庁 | | |
| 18. ブロックチェーン | 19. ブロックバスター | 20. リモートサポート | | |
| 21. 境界型セキュリティ | 22. 情報処理推進機構 | | | |

問10 以下は情報セキュリティにおける脅威に関する記述である。空欄(A)～(H)にあてはまる最も適切な語句を解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。

企業における情報セキュリティの脅威は、(A)と(B)に大別される。

(A)のうち、パスワードを聞き出す、ごみ箱の書類をあさるなどの行為を(C)と呼ぶ。対策には、日常的に不要な書類をシュレッダーにかける等、注意を怠らないことが重要である。

(B)の典型として、コンピュータウイルスがある。2017年には身代金要求型のコンピュータウイルスである(D)が流行し、世界150か国で20万台以上の被害が発生した。

このようなネットワーク外からの技術的な脅威の対策として、(E)の導入は必須である。しかし、(E)が許可する通信の中には、大量の packets を送ることによりサーバをダウンさせる(F)や、ワーム等の通信が含まれることがある。そのため、情報セキュリティを強化するために、通信を監視し異常なパターンが検知された場合管理者に通知を行う(G)などの導入が重要である。

一方、インターネット以外からのウイルスの感染も存在する。その一例として、(H)からウイルスが持ち込まれることが挙げられる。対策として、(H)の使用を禁止している企業も存在する。

<解答群>

- | | | | | |
|--------------------|----------------|-------------------|-----------|-----------|
| 1. 技術的脅威 | 2. 人的脅威 | 3. 脆弱性 | 4. 冗長性 | 5. トラッシング |
| 6. 不正侵入検知システム | 7. Cloudflare | 8. マルウェア | 9. DoS 攻撃 | |
| 10. ランサムウェア | 11. ショルダーハッキング | 12. トロイの木馬 | | |
| 13. フィッシングサイト | 14. USB メモリ | 15. 自宅ネットワーク | | |
| 16. クロスサイトスクリプティング | 17. キーロガー | 18. ソーシャルエンジニアリング | | |
| 19. クラウドストレージ | 20. 多要素認証 | 21. ファイアウォール | | |
| 22. 無線侵入防止システム | | | | |

問1 1 以下はあるデータベース規約の抜粋である。これを読んで以下の(A)～(E)の設問に答えなさい。なお、文中に実際のデータベース名称の記載のある箇所はA-DBと置き換えて記載している。

TERM and TERMINATION

(A) The term of this Agreement shall commence on the date signed and shall automatically renew on the date which is one year thereafter, (B) subject to successive one year renewals on the terms contained herein unless either party provides written notice to the other at least sixty days in advance of any renewal date of its intention not to renew this Agreement. (C) The price of successive terms may increase, but the increase will not exceed ten percent.

(D) In the event of a breach of any of its obligations under this Agreement, Licensee shall have the right to remedy the breach within thirty days upon receipt of written notice from A-DB. Within the period of such notice, Licensee shall make every reasonable effort and document said effort to remedy such a breach and shall institute any reasonable procedures to prevent future occurrences of such breaches. (E) If the Licensee fails to remedy such a breach within the period of thirty days, A-DB may (at its option) terminate this Agreement upon written notice to the Licensee.

- (A) 下線部 (A) について、最も適切なものを解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。
1. 署名日から1年後に契約は終了となる
 2. 署名日から1年後に再契約することにより更新となる
 3. 署名日から1年後に自動更新となる
- (B) 下線部 (B) について、契約を解除する方法として最も適切なものを解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。
1. 署名から1年後に契約が自動終了する
 2. 署名から1年後の60日以上前までに書面で連絡
 3. 署名から1年後の60日以内に連絡
- (C) 下線部 (C) について、最も適切なものを解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。
1. 価格の値上がりは無し
 2. 価格の値上がりは10%以上
 3. 価格の値上がりは10%を超えない
- (D) 下線部 (D) について、最も適切なものを解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。
1. 契約違反を修正する権利を有する
 2. 契約違反について謝罪する
 3. 契約違反について修正できない
- (E) 下線部 (E) について、契約違反が判明した場合として最も適切なものを解答群から選択し、その番号を解答欄に記入しなさい。
1. 契約違反の判明により直ちに契約終了
 2. 契約違反の通知後、30日以内に改善しない場合は契約終了
 3. 契約違反の通知後、30日間利用が中止され、その後に利用再開

問12 以下はある大学系出版社によるプロジェクトのプレスリリースの抜粋である。これを読んで以下の(A)～(D)の設問に答えなさい。

なお、文中に実際のプロジェクトの名称の記載のある箇所はAA、出版社名はBBと置き換えて記載している。

(A) A new Open Access pilot scheme from BB Press will turn conventional publishing models on their head by making academic monographs that sell the most copies available online for free.

(B) The initiative, called AA, will see selected books published and sold as normal, primarily through library collections for universities. But once a title meets a set amount of revenue, the Press has committed to make it freely available online.

This means that those titles most in demand will be made Open Access first, giving more readers free access to popular monographs and authors greater reach and impact for their research without the need to pay OA publishing fees.

Ben Denne, Director of Books Publishing at the Press, said: “Publishers have historically been most proprietorial about their most popular and most-used titles, in order to protect their revenues. We are saying that those sought-after titles are the books that should be freely available first, because they are the ones that most people are likely to want to access.

“We want to find a model which is more fundamentally geared towards demand. By making selective books OA directly in response to their being purchased, we are flipping the traditional publishing model upside down.”

(C) At the same time as making a title OA, the Press will also publish it in an affordable paperback edition for those who want a physical copy. (D) Both the digital and the paperback editions will contain a page thanking those institutions that bought the book and so helped fund the flip to OA.

(A) 下線部(A)を読み、このプロジェクトと従来の出版のビジネスモデルに関する記載として、最も適切なものを解答群から選択し、その番号を回答欄に記入しなさい。

1. 従来の出版のビジネスモデルでは、ほとんどの学術モノグラフが無料で閲覧できる。
2. このプロジェクトは、従来の出版のビジネスモデルの学術モノグラフの売上を最大化する。
3. このプロジェクトは従来の出版ビジネスモデルを覆すプロジェクトである。
4. このプロジェクトでは、従来の出版のビジネスモデルで学術モノグラフを提供する。

(B) 下線部(B)を読み、このプロジェクトの対象となる無料の書籍について、最も適切なものを解答群より選択し、その番号を回答欄に記入しなさい。

1. 著者はオープンアクセス料金を支払うことで、同プロジェクトで無料の書籍を出版することができる。
2. 書籍の売上が一定額に達すると、内容が無料で公開される。
3. 書籍の閲覧数が一定に達するまで、内容が無料で公開される。
4. 一定期間経過すると、ほとんどの書籍が無料公開される。

- (C) 下線部(C)を読み、無料で公開された書籍に関して、最も適切なものを解答群より選択し、その番号を回答欄に記入しなさい。
1. 論文がオープンアクセスタイトルとして公開された後に、希望によりペーパーバック版が出版される。
 2. 論文がオープンアクセスタイトルとして公開されると同時に、ペーパーバック版が出版される。
 3. デジタル版を購入したユーザーは、ペーパーバック版が割引で購入できる。
 4. デジタル版を購入したユーザーには、ペーパーバック版が無料で送付される。
- (D) 下線部(D)を読み、無料で公開された書籍に関して、最も適切なものを解答群より選択し、その番号を回答欄に記入しなさい。
1. デジタル版にのみ、オープン化を進めた著者への感謝を示すページが含まれる。
 2. デジタル版にのみ、書籍を購入した研究機関への感謝を示すページが含まれる。
 3. デジタル版とペーパーバック版には、オープン化を進めた著者への感謝を示すページが含まれる。
 4. デジタル版とペーパーバック版には、書籍を購入した研究機関への感謝を示すページが含まれる。